

LEON



永い間、お世話になりました

3月15日(木) 3月第2例会はブケ東海沼津での最後の例会となりました。

国際協会モットー

“We Serve”

国際テーマ

“I Believe～信じる”

334複合地区スローガン

“奉仕の心をひとつにつなぎ 日本再生”

334-C地区スローガン

“広げよう奉仕の心 静岡から世界へ！
一汗を流そう、人と地域と地球の為に”

クラブスローガン

“創意工夫で 思いやりの奉仕”



We Serve

沼津ライオンズクラブ

2012

4



1月

第1例会

新年例会

昇龍の如く、ゴールに向けて力強く新年のスタート

1月5日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて新年例会が開催されました。未曾有の大災害に見舞われ日本国中がかかってない国難に直面し暗雲に覆われた2011年でしたが、前田丸は順調に事業を消化し、折り返し点に到達しました。古来、中国ではめでたい動物とされる“龍”にあやかり、メンバー一同、更なる飛躍を誓い、新年のスタートを飾るにふさわしい楽しい例会となりました。



▲前田会長の年頭挨拶

年 たつ 男

L.田中章生
(1940.10.4生 72才)

L.後藤行宏
(1952.4.16生 60才)

古 希

L.市川洋一
(1942.1.20生 70才)



▲年男・古希のお三方による力強いローア「若い!!!」

MJF寄付者

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| L.土屋 誠司(21回) | L.田中 章生(8回) | L.芹澤 明寛(4回) |
| L.横山 業(10回) | L.大古田一郎(7回) | L.前田 利定(2回) |
| L.服部 行眞(9回) | L.勸山 弘(5回) | L.瀬尾 孝寛(1回) |
| L.中村 逸郎(8回) | L.竹村 喜次(4回) | |



和気あいあいの新年の宴



◀出席率を発表する
L.橋本も新春らしい
和服姿で登場



▲3名のセクシーガール“ハートジョーカー”の
ショータイム



▲樽酒鏡割り



▲鼻の下が伸びているのは誰?



カラオケで熱唱するL.後藤とL.稲野▶



1月

第2例会

前期決算報告・監査報告

1月19日(木)ブケ東海沼津で行われた1月第1例会では、冒頭に1月5日に物故されたL.中村逸郎のご冥福を祈り黙祷を捧げました。その後、前期決算報告ならびに監査報告が行なわれ前期決算が無事承認されました。また、青少年指導委員長L.土屋英治より昨年11月26日(土)に大船渡小学校へのプリンター寄贈のため、大船渡市を訪問した際の報告があり、先の大震災がもたらした甚大な被害を改めて認識し、東海地震に対する早急な対策の必要性を痛感させられました。



▲大船渡訪問報告をするL.土屋(英)



▲会長挨拶



▲前期決算報告をする会計L.小原



▲L.大川による監査報告



▲今回の例会食は中華でした

2月

第1例会

YCEプログラム委員会担当例会

2月2日(木)ブケ東海沼津で開催された2月第1例会はYCEプログラム委員会の担当で、334複合地区2011～2012年度YCE委員長L.芹澤忠久(沼津香陵ライオンズクラブ)をお招きして「ライオンズクラブのYCE事業よもやま話」と題して、ご講演いただきました。

YCE(Youth Camp Exchange)事業の意義・沿革・近年における問題点等をユーモアも交えて、たいへんわかりやすくお話しいただいた。世界一忙しいYCE委員長を自認するL.芹澤(忠)であるが、その多忙さは、とりもなおさず、この事業の持つ重要性和価値の証左であろう。尚、本年夏には当クラブL.柏木雅博のお嬢様、柏木文伽(あやか)さんがベルギーへ派遣予定になっています。

また、入会推薦書が提出された土井宣博様・伊藤健一様の入会について審議が行われ承認されました。



▲熱弁をふるわれるL.芹澤(忠)



▲担当委員長L.清水によるローア



▲今回の例会食は洋食

2月 第2例会

GM・GLT(MERL)委員会担当例会

2月16日(木)ブケ東海沼津においてGM・GLT(MERL)委員会の担当で2月第2例会が行われました。前年度、新会員3名のスポンサーをつとめたL.芹澤洸に2010～2011年度会員優秀ラベルピンが授与され、ひきつづき執り行われた下半期3名の新会員の入会式には334-C地区松生宏文ガバナーよりお祝いのメッセージが寄せられました。3名の若獅子の加入で、上半期8名・下半期3名(計11名)という大量の会員増強がなされたことは県東部地域のリーダークラブとして、まさに他に範を示す誇るべき成果だと思われまます。その後、行われたワークショップではベテラン・中堅・ライオン歴の浅いメンバーがテーブル毎に分かれ、定められたテーマについて懇談し交流を深めました。



▲前田会長による新会員歓迎の挨拶



▲L.芹澤洸へ会員優秀ラベルピン授与

▲緊張の面持ちの新会員
(左 飯田様・右 伊藤様)とスポンサー
(土井様は当日所用のため欠席)

新会員

飯田 太志様 (スポンサーL.井上 孝喜)
伊藤 健一様 (スポンサーL.土屋 英治)
土井 宣博様 (スポンサーL.服部 巖一郎)

沼津LC 新会員入会式例会に寄せて

「新会員入会式例会」とのことで、新会員の皆さま方に対しては『ようこそ、ライオンズクラブへ!』と、心より歓迎を申し上げます。

貴クラブは、当334-C地区・静岡県東部地域のリーダークラブとして、結成以来53年に亘り、他クラブの範として活動されて参りました。そのことに、まずもって敬意を表します。

今年度、貴クラブは、私の提唱したアクティビティ・スローガン“広げよう奉仕の心 静岡から世界へ! 一汗を流そう、人と地域と地球のために”のもと、基本方針の第1目的にある「GMT・GLT活動にさらなる努力を」を深くご理解下さり、上半期で8名の新メンバー入会を果たされました。

「新たな若獅子」の加入は、クラブに新たな力と情熱が注ぎこまれ、現、在籍会員の皆様方との融合により、さらに大きく強い力と情熱に繋がっていくことと存じます。下半期にも3名の入会が予定されているとのこと、素晴らしい会員がさらに増強されることで、さらに素晴らしいリーダークラブとして、今後も他クラブの範たるご活躍をいただけるものと心よりご期待を申し上げます。

沼津ライオンズクラブ 前田利定会長をはじめ、土屋誠司名誉顧問、関係役員各位、GMT役員各位、会員各位のご健勝と今後益々のご活躍を心より祈念申し上げます。

2012年2月16日

ライオンズクラブ国際協会334-C地区

地区ガバナー **松生 宏文** (まついけひろふみ)

新会員会社訪問 =会長より入会招請=

**飯田太志様**
(株飯田建設工業)**伊藤健一様**
(株伊藤ガラスアルミ建材)▲会員増強等のテーマにとらわれない「アイス
ブレーキング・シート」を使用して行われた
ワークショップのまとめを発表する新会員◀担当委員長
L.竹村のローア

今回の例会食は和食▶

市民憲章額贈呈式



▲生徒を前に挨拶する前田会長(片浜中学校)

2月10日(金)継続アクティビティの市民憲章額贈呈式が行なわれました。本年度は片浜小学校・片浜中学校の2校へ寄贈。赤堀第一副会長・土屋(英)青少年指導委員長が片浜小学校、前田会長・服部幹事が片浜中学校を訪れ、憲章額を贈呈しました。



▲児童代表に憲章額を贈る赤堀第一副会長(片浜小学校)

3月 第1例会

青少年指導委員会担当例会

3月1日(木)ブケ東海沼津において青少年指導委員会の担当で3月第1例会が行われました。例会に先立ち指名会が行われ指名委員長L.芹澤洸より次年度のクラブ役員候補が発表され承認されました。例会ではNPO法人日本沼津災害救援ボランティアの会(NVN)の石川學副理事長兼事務局長、渡辺静香同会幹事、加藤稜会員(加藤学園高2年)をお招きして「青少年の東日本大震災現地活動を通して」と題して、ご講演いただきました。「いのちに、まっすぐ!」向きあい、市民が市民を救援するという理念のもとに災害支援を展開する同会の活動には頭が下がるばかりであるが、いつ起きてもおかしくない東海地震の地に住む私たち自身の自命自助の意識と地域力向上の必要性を痛感させられた講演でした。

2012～2013年度 クラブ役員

会長	L.赤堀 肇紀
前会長	L.前田 利定
第1副会長	L.丹澤 忠芳
第2副会長	L.森 幹生
幹事	L.井上 孝喜
会計	L.柏木 雅博
ライオン・テーマ	L.橋本 賢一
テール・ツイスター	L.杉山 由博
会員理事	L.小池 禮二
2年理事	L.市川 洋一
2年理事	L.土屋 達郎
1年理事	L.芹澤 明寛
1年理事	L.村林 照夫
監査委員	L.小原 嘉弘
監査委員	L.鈴木 忠一



▲講演するNVN石川副理事長



▲大船渡等での青少年現地支援活動について説明する加藤稜君(NVN青少年委員会副委員長)



◀指名を受けて挨拶する2012～2013年度会長候補L.赤堀肇紀

3月 第2例会**出席委員会担当例会**

3月15日(木)ブケ東海沼津において出席委員会の担当で3月第2例会が行われました。当日はブケ東海沼津の閉館に伴い、同所での最後の例会となるため、特別企画「ブケ東海沼津における最後の晚餐」と銘打って委員会メンバーによるカクテルサービスと親父バンド演奏というたいへん楽しい例会となりました。橋本委員長はじめ委員会メンバーの熱の入れようは半端ではなく、この日に向けて数度にわたり委員会を開いてカクテル作りの練習を重ねた甲斐あって、そのお味は、プロの作るカクテル顔負けのものとなりました。24年の永きにわたりブケ東海さんありがとうございました。



▲前田会長 ブケ東海での最後の挨拶

▲ゲストの元会員・勝又佳員
ブケ東海三島取締役支配人
よりの御礼挨拶▲乾杯の発声はL.土屋(誠)
“We serve.”

▲ブケ東海最後の宴はおおいに盛り上がった!



▲バーテンダー勢揃い!!



▲いい雰囲気です!L.板倉



▲おやじバンドによる懐かしのポップス演奏



▲ブケ東海より心尽くしの七面鳥を供していただきました



▲カクテルナイトは最高潮!!

▲出席委員会メンバーによるローア
お疲れさまでした。楽しかったですよ!!



L. 勸山偉業達成

テレフォン説法 360回
法話会「みのりの会」700回

2012年(平成24年)
1月21日(土)読売新聞掲載▶



献眼運動に尽力
住職の法座700回

「偉業達成」の事業団、偉業を掲げる先生もまた、同じく半世紀近く、ライオン運動に尽力する沼津市、未だ町の真実寺住職、勸山弘さん(92)写真が、主筆、なだと知る、以来、「おすま月法座が20日、700回を迎え、同市内で記念式典が行われた。勸山さん(二事業団と)のかわりに、1964年、阿の活動として、献眼運動を、輝きの道徳で、医師が、ひめてきた。戦後の48年を、月に始まった法座の中でも、献眼(「社会への貢献」)を広げよう、今後、元気に、を、続け、勸山さんは、法座を続けたい」と喜びを、「偉業達成」として、語った。

第32回 全日本学童兼第34回スポーツ少年団 交流野球大会

【開会式】3月4日(日)沼津市営球場
【閉会式】4月7日(土)沼津市営球場

優勝 金岡少年野球団
(決勝戦)金岡少年野球団 17-2 沢田少年野球団

体調不良の前田会長に代わり▶
開会式で挨拶する服部幹事



▲優勝した金岡少年野球団

▲表彰式・前田会長より優勝チームへライオンズカップ授与

会員 L. 中村 逸郎ご逝去

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



なかむらいつろう
中村逸郎ライオン

1929年(昭和4年)9月7日生まれ
2012年1月5日 18:15逝去(享年82歳)

在りし日のL.中村▶
奥様と



【ライオン歴】

- 入会:1980年(昭和55年)2月入会
- スポンサー:故 高村実様
- 1982年 若松準会長のもと会計
- 1985年 外三千介会長のもとでPR委員長
- 1988年 小林雄一郎会長のもとで財務委員長
- 1990年 土屋誠司会長のもとで会則委員長
- 1992年 落合錦一会長のもとで幹事
- 2004年 終身会員

終身会員 L. 中村逸郎逝く (追悼のことば)

去る1月5日病氣療養中の中村逸郎君が、ご逝去されたことを、新年例会の席で知り、努力家で頑張り屋であり、また必ず例会に顔を見せると期待していたので、残念に思うとともに言い様のない淋しさを感じました。

私達は小学校・沼商と一緒にあり、クラブに入会は私の方が半年早く、当時同級生が5人在籍しており、横山・原の両君は早く亡くなったので、残るは坂根君と2人となって終わりました。

沼商時代約一年半戦災に合う日迄、学徒の動員で駅北の三井精機に派遣され、私と原君は冶金に、向かい側の運送部に中村君、ここにトミヤコーヒーの元会員永井先輩がおり、隣の倉庫に坂根君がいた事を思い出します。

戦災・終戦後比較的早い時期に仲見世商店街にカメラの店を構え、駅前と寿町へも出店し暫く写真の業界も良い時代が続き、繁盛し成功され、商才にたけ、先見の明があると言うか、大型店が続々と出る前に閉店され好運であった様に思います。

2004年6月に癌を患い、その後経過が良い時は良く例会に出席されクラブのCN50周年の折は奥様と元気に出席され、ここ暫くは例会も欠席されていましたが、昨年11月再入院され快方に向かい年内には退院され、正月は家で迎える予定が、肺炎を併発され旅立たれて終い誠に残念でなりません。

日本酒を好み、静かに盃を傾ける柔和な笑顔を忘れる事はありません。MJF1,000ドル献金も8回ご協力いただき、ありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

L.渡邊 章